

平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月6日
東

上場会社名 株式会社NFKホールディングス 上場取引所
 コード番号 6494 URL <http://www.nfk-hd.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 関口 陽介
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 古池 政巳 (TEL) 045(575)8000
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	2,067	△4.5	△33	—	△29	—	△41	—
26年3月期第3四半期	2,164	△7.5	105	△52.2	92	△59.4	89	△60.0

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 △49百万円(—%) 26年3月期第3四半期 105百万円(△53.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	△1.36	—
26年3月期第3四半期	2.93	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	4,125	2,949	71.5
26年3月期	4,623	3,029	65.5

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 2,949百万円 26年3月期 3,029百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	1.00	1.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	1.00	1.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,000	△9.1	80	△68.0	80	△68.0	40	△80.0	1.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	27年3月期3Q	30,713,342株	26年3月期	30,713,342株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	296株	26年3月期	296株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	27年3月期3Q	30,713,046株	26年3月期3Q	30,713,046株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成26年4月1日から平成26年12月31日まで)におけるわが国経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動により、個人消費や一部の生産活動に弱い動きが継続してみられたものの、雇用・所得環境は改善傾向が続いており、景気は緩やかな回復基調で推移しました。その一方で、中東問題や東欧情勢などの地政学リスク、アメリカの金融政策の影響や原油価格下落の影響、新興国経済の成長鈍化など、先行きについては不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループでは、平成26年4月にスタートさせた「16中期経営計画」に基づき、燃焼装置関連事業の海外展開強化、市場ニーズに対応した新製品開発、国内基盤固め及びトータル原価の削減に向けて様々な施策を実行してまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高につきましては20億6千7百万円(前年同四半期比4.5%減)となりました。また、利益面におきましては、収益率が想定を下回ったことなどから、営業損失3千3百万円(前年同四半期は営業利益1億5百万円)、経常損失2千9百万円(前年同四半期は経常利益9千2百万円)、四半期純損失4千1百万円(前年同四半期は四半期純利益8千9百万円)となりました。

セグメントごとの業績を示すと、次のとおりであります。

① 工業炉燃焼装置関連

工業炉燃焼装置関連事業につきましては、国内外において非常に厳しい受注環境が続いたことなどから、当第3四半期連結累計期間の売上高は20億6千6百万円(前年同四半期比4.5%減)となりました。また、利益面におきましては、収益率が想定を下回ったことなどから、営業損失8千9百万円(前年同四半期は営業利益4千7百万円)となりました。

② その他

その他の事業につきましては、各子会社からの配当収入、不動産賃貸収入、経営指導料等が収益の中心となっております。当第3四半期連結累計期間の売上高は2億5千7百万円(前年同四半期比17.4%増)、営業利益は2億3千2百万円(前年同四半期比19.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債、純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度末に比べて10.8%減少し、41億2千5百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて16.6%減少し、29億6千1百万円となりました。主な内訳としては現金及び預金が1億7千5百万円の減少となったこと、大型案件の売上計上に伴い発生していた受取手形及び売掛金が5億5千3百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて8.3%増加し、11億6千4百万円となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間の負債は、前連結会計年度末に比べて26.2%減少し、11億7千5百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて34.9%減少し、7億4千1百万円となりました。主な内訳としては支払手形及び買掛金が1億4千万円の減少となったこと、海外大型案件に伴う短期借入金金が3億3千6百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて4.6%減少し、4億3千4百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて2.6%減少し、29億4千9百万円となりました。これは四半期純損失4千1百万円の計上、配当金3千万円の支払いなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の業績予想につきましては、最近の業績動向等を踏まえ、平成26年5月14日に公表いたしました通期の連結業績予想を修正しております。

詳細につきましては、平成27年2月6日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,764,367	1,588,442
受取手形及び売掛金	1,445,435	891,887
仕掛品	127,335	198,986
原材料及び貯蔵品	171,569	168,972
その他	39,934	113,023
流動資産合計	3,548,642	2,961,311
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	105,822	99,879
機械装置及び運搬具(純額)	67,928	61,463
土地	703,022	703,022
その他(純額)	7,722	8,636
有形固定資産合計	884,495	873,001
無形固定資産		
ソフトウェア	7,996	7,198
無形固定資産合計	7,996	7,198
投資その他の資産		
投資有価証券	135,815	130,472
破産更生債権等	30,050	29,600
その他	81,378	188,269
貸倒引当金	△64,937	△64,487
投資その他の資産合計	182,306	283,854
固定資産合計	1,074,798	1,164,054
資産合計	4,623,440	4,125,366

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	601,943	461,219
短期借入金	380,166	44,050
未払法人税等	26,086	3,664
賞与引当金	63,814	26,394
完成工事補償引当金	2,561	783
前受金	7,514	24,535
その他	56,824	180,809
流動負債合計	1,138,911	741,457
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	228,821	228,821
役員退職慰労引当金	19,583	20,583
退職給付に係る負債	202,204	183,048
その他	4,517	1,803
固定負債合計	455,126	434,256
負債合計	1,594,037	1,175,713
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,131,532	2,131,532
資本剰余金	40,280	40,280
利益剰余金	422,187	349,750
自己株式	△195	△195
株主資本合計	2,593,804	2,521,367
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,302	13,989
土地再評価差額金	414,296	414,296
その他の包括利益累計額合計	435,598	428,285
純資産合計	3,029,403	2,949,652
負債純資産合計	4,623,440	4,125,366

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	2,164,768	2,067,949
売上原価	1,569,107	1,608,648
売上総利益	595,660	459,301
販売費及び一般管理費	489,901	492,965
営業利益又は営業損失(△)	105,759	△33,663
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,645	2,944
仕入割引	814	1,294
持分法による投資利益	-	2,720
貸倒引当金戻入額	1,263	450
その他	971	1,103
営業外収益合計	5,694	8,513
営業外費用		
支払利息	2,975	2,406
持分法による投資損失	282	-
為替差損	15,778	1,787
その他	108	197
営業外費用合計	19,145	4,391
経常利益又は経常損失(△)	92,309	△29,542
特別利益		
固定資産売却益	-	369
保険解約益	3,770	1,375
特別利益合計	3,770	1,744
特別損失		
固定資産除却損	-	57
特別損失合計	-	57
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	96,079	△27,855
法人税、住民税及び事業税	6,790	13,868
法人税等還付税額	△585	-
法人税等合計	6,204	13,868
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株 主損益調整前四半期純損失(△)	89,875	△41,724
四半期純利益又は四半期純損失(△)	89,875	△41,724

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	89,875	△41,724
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	23,293	△7,313
繰延ヘッジ損益	△8,010	-
その他の包括利益合計	15,283	△7,313
四半期包括利益	105,158	△49,037
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	105,158	△49,037
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	工業炉燃焼装置 関連事業	その他の事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,163,418	1,350	2,164,768	—	2,164,768
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	217,671	217,671	△217,671	—
計	2,163,418	219,021	2,382,440	△217,671	2,164,768
セグメント利益	47,360	194,351	241,712	△135,953	105,759

(注) 1 セグメント利益の調整額△135,953千円には、セグメント間取引消去△771千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△135,181千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	工業炉燃焼装置 関連事業	その他の事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,066,599	1,350	2,067,949	—	2,067,949
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	255,699	255,699	△255,699	—
計	2,066,599	257,049	2,323,649	△255,699	2,067,949
セグメント利益又は損失(△)	△89,560	232,951	143,390	△177,053	△33,663

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△177,053千円には、セグメント間取引消去△38,799千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△138,254千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。